

事業番号	06 04 03	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	流域下水道事業(公共・県単【下水道】)			担当課	部局	環境部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	生活排水課	
	施策の総合的展開	3-2 豊かな自然環境の保全 1 水・大気環境の保全			E-mail	seikatsuhaisui@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S46 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	流域下水道処理区域において、関連市町村と計画的に面整備を進めるとともに、下水道への接続を促進し、快適な暮らしの実現を図る。 また、流域下水道の終末処理場において、適切な維持管理と計画的な改築更新を進め、安定的な運転により、安全・安心な暮らしの実現を図る。 成果目標:汚水処理人口普及率95.9%(H23) → 98.1%(H27) (農集排、浄化槽等を含む。)	
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>処理水量及び処理汚泥量に見合った施設整備を順次行っている。</li> <li>日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止するため、適切な維持管理や日常点検に加え、老朽化した施設の計画的な改築更新を行っている。</li> <li>また、改築更新する際は地域全体の将来計画をにらみ、他施設との統合も視野に入れ、無駄のない施設整備を図っている。</li> </ul>	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 下水道法第25条の2第1項(流域下水道の設置、改築、修繕維持その他の管理は、都道府県が行うものとする。) 県民との協働による実施: 実施は困難 長野県「水循環・資源循環のみち2010」構想

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>管渠については、諏訪湖流域下水道において、老朽化した白樺湖浄化センターの廃止に併せ、白樺湖特定環境保全公共下水道区域を平成28年度に取り込むため、計画的に白樺湖幹線の整備を進める。</li> <li>処理場施設においては、処理水量及び処理汚泥量に見合った施設整備を進めるとともに、長寿命化計画等に基づき順次施設整備を進め、次期の長寿命化計画も進めていく。</li> <li>汚水処理人口普及率:98.1%(市町村整備計画を基に積算)</li> </ul>							
	② 事業内容 (単位:千円)							
		項目	実施方法	H27事業実績		H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
		諏訪湖流域下水道の施設整備	直接委託	管 渠:白樺湖幹線建設工事 処理場:第2放流ポンプ設備改築 等		1,349,000	1,202,893	1,626,840
		千曲川流域下水道(下流処理区)の施設整備	直接委託	管 渠:大室ネットワーク幹線工事 処理場:消化槽再構築工事 等		310,222	53,488	874,550
	千曲川流域下水道(上流処理区)の施設整備	直接委託	処理場:2号焼却炉増設工事 自家発電設備増設工事 等		2,197,278	2,504,034	1,170,060	
	犀川安曇野流域下水道の施設整備	直接委託	処理場:中央監視設備改築工事 水処理5系列覆蓋工事		307,890	264,831	728,100	
	給与費	直接	職員人件費		208,511	214,425	210,938	
			合計		4,372,901	4,239,671	4,610,488	

事業コスト	区 分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況									
	予算額	前年度繰越	894,848	1,012,171	1,031,248	396,674	項目	H26末(実績)	H27			H28目標			
		当初予算	4,294,599	4,398,736	4,372,901	4,610,488			目標	成果	達成状況				
		補正予算	-651,048	-422,019	-767,235				汚水処理人口普及率	97.3%	98.1%		97.4%	未達成	97.8%
		合計(A)	4,538,399	4,988,888	4,636,914	5,007,162									
	Aの財源	一般財源	285,494	239,675	238,457	263,786									
		県債	746,900	718,700	665,100	902,700									
		国庫支出金	2,460,958	2,667,770	2,575,679	2,885,127									
		その他	1,045,047	1,362,743	1,157,678	955,549									
		決算額(B)	3,471,228	3,955,886	4,239,671										
概算人件費	職員数(人)	30.00	30.00	33.00	31.00										
	概算人件費(C)	-	-	-	-										
概算事業費(B(A)+C)		3,471,228	3,955,886	4,239,671											

目標に対する成果の状況	市町村の計画的な生活排水処理施設の整備により、汚水処理人口普及率は年々向上している。 汚水処理人口は目標値を達成しているが、行政人口が目標設定時の見込値より1.5万人ほど上回ったことから、汚水処理人口普及率(汚水処理人口/行政人口)は目標値を下回っている。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今年度は、策定から5年を経過した長野県「水循環・資源循環のみち2010」構想について、社会情勢等の変化を踏まえ見直しを行い、長野県「水循環・資源循環のみち2015」構想を策定した。今後は、この構想に基づき生活排水処理施設の計画的・効率的な整備を図っていく。
--------------------	---